

平成 25 年 9 月 19 日
(一社) カーテンウォール・防火開口部協会
(一社) 日本サッシ協会
理事会

技能労働者への適切な就業環境の確保について

近年の建設産業の状況は、建設投資の大幅な減少に伴う過度な低価格競争等のため、賃金水準の低下等、就業環境の著しい悪化を招いております。

このままでは、若年技能労働者の人材確保や技術・技能の伝承がますます困難なものとなり、産業として衰退の危機を深めるとの認識から、国においては公共工事設計労務単価の大幅な引き上げ、社会保険加入の促進等が推進されており、総合工事業・専門工事業等もこれへの対応を進めているところです。

先般（一社）建設産業専門団体連合会総会においては、若年者の入職環境の整備、建設産業の健全化を目指すため、添付のとおり決議されました。

この機に、両協会においても、その趣旨に沿って取り組むこととします。

第12回総会決議

平成25年6月4日

一般社団法人 建設産業専門団体連合会

建設業の現状は、建設投資の大幅な減少から、過当競争を繰り返し、安値受注による企業経営の圧迫から、人材確保・育成を行う余裕がなく、賃金の低下、若年者の入職減少など、技能・技術の伝承も困難。魅力の無い産業になっている。

このままでは建設産業そのものが衰退し、今後増大するインフラ維持、安全安心な国土形成を担う者が居なくなるとの危機感から、公共工事設計労務単価の大幅な引き上げ、社会保険料等の法定福利費の見直し等々、国等、総合工事業、専門工事業、労働者挙げての取組みが動き出した。

この機会に、将来を担う若者が希望を持って入職できる環境整備、健全な建設産業を目指し、全会員一致して以下の取組みを行うことを決議する。

1. 適正価格で受・発注し、現場で働くすべての就労者が社会保険等に参加し、安心して働ける環境整備を図る
1. 適正価格で受・発注し、適正利潤を確保し、技能労働者等への適切な賃金の支払い等を行い、健全な企業体質にする
1. 安値受注を繰り返し、指値をしてくる企業とは契約を行わない
1. 登録基幹技能者の地位向上と下請け評価制度の体制整備を図る
1. 若手技能労働者の確保・育成と技能・技術の伝承ができる企業体制を確立する